

和歌山県が中国四川省と覚書を締結！！ ～「パンダが結ぶ友好関係」～

- 和歌山県は、下記のとおり中国四川省との友好交流関係の発展のための覚書を締結しました。
- 今回の覚書では、観光、防災・減災、青少年、医療、教育、経済等の各分野で交流及び協力を実施することで合意しています。
- 覚書の締結に際して、中華人民共和国駐大阪総領事よりお祝いの書簡が届くなど、和歌山県と中国との更なる交流発展が期待できます。
- 今後は、この覚書に基づき交流を深め、来年1月に友好都市関係を締結する予定です。
- なお、中国山東省とは、1984年4月に友好都市関係を締結しています。

記

- 覚書締結日** : 令和2年3月24日(火)
※四川省長が覚書に署名した日
※郵送による書面の交換により締結
- 署名者** : 和歌山県知事 仁坂吉伸
四川省長 尹力(いんりき)
- 交流分野** : 観光、防災・減災、青少年、医療、教育、経済等
- 今後の予定** : 令和3年1月 友好都市関係を締結予定

【覚書締結の経緯等】

去年10月、仁坂知事が中国四川省を訪問し、尹力四川省長から友好都市関係の締結について打診を受ける。四川省にある成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地とアドベンチャーワールドが『ジャイアントパンダ長期国際共同繁殖研究』を実施しており、繋がりが深いことから、「パンダが結ぶ交流」を促進するべく友好都市関係締結に向けて協力していくことに合意。

※中国では友好都市関係を締結する際には、まず覚書を締結し、一定期間、その交流分野に沿った交流の実績を重ねた上で、中国人民対外友好協会の許可を受ける必要があることから、友好都市関係締結の前に、今回の覚書の締結に至る。

【四川省の概要】

省都	成都市
面積	48.5万km ² (日本の1.3倍)
常住人口	8,341万人 (2018年 中国国内第4位)
省内GDP	4兆6,615億元 (2019年 中国国内第6位)
主要産業	農業、食品加工業、紡績工業、製紙業、電子情報産業など

〈お問い合わせ〉

企画部国際課

担当：山下、川口 電話：073-441-2065

日本国和歌山県と中華人民共和国四川省 との友好交流関係の発展に係る覚書

日本国和歌山県と中華人民共和国四川省は、「日中共同声明」等日中両国間の諸原則に則り、友好的な協議を通じて両県省の友好交流関係を発展させるとともに、以下の事項について合意する。

- 1 両県省民の友好を深め双方の発展を推進するとともに、両県省の友好都市関係樹立に向けた基礎を築くため、本覚書を締結する。
- 2 平等・互恵の原則に基づき、観光、防災減災、青少年、医療、教育、経済分野などで交流及び協力を推進する。
- 3 双方は、両政府間及び民間の友好関係を強化し、双方の幹部及び関係部署の間で連絡を取り合い、双方が共に関心を持つ情報を交換し、実質的な交流・協力項目を検討する。
- 4 双方の連絡窓口の部署は、和歌山県企画部及び四川省外事弁公室とする。

本覚書は署名の日から効力を生ずる。

本覚書は2020年 3月 24日に締結され、等しく根拠となる日本語と中国語でそれぞれ記された2通を1組とする。

日本国
和歌山県知事

中華人民共和国
四川省人民政府省長

仁坂吉伸

尹力

二〇二〇年四月吉日

和歌山県知事
仁坂 吉伸 様

お祝い

謹啓 新緑の候、貴殿におかれまして益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、和歌山県と四川省との友好交流関係の発展に係る覚書が調印されましたこと、中国駐大阪総領事館を代表し、謹んでお祝いとお慶びを申し上げます。

長年にわたり、仁坂知事のリーダーシップの下、和歌山県は中国との相互信頼と友好増進のため積極的に取り組んでこられました。これに対し、仁坂知事をはじめ和歌山県の皆様に感謝と敬意を表します。

両県省はパンダの繁殖研究や観光プロモーションなどの分野で名を馳せることに共通し、交流と協力の高いポテンシャルを有します。今後につきまして、両県省が友好都市の正式な締結に向け、実務的な協力を探索しながら、観光、防災、青少年などの分野で交流を積み重ね、友好の絆をますます深めることを期待しております。総領事館も皆様とともに両県省関係のさらなる発展のために取り組ん

でまいりたく存じます。

今回の新型コロナウイルスを前に、助け合った貴県と四川省の友情が一層確固たるものになったと存じております。そして、中日両国は手を携えて闘えば、必ずこの戦いを勝ち抜くことができると確信しております。

略式ながら書面にて、ご締結のお祝いとさせていただきます。

謹白

中華人民共和国駐大阪大使級総領事

何振良